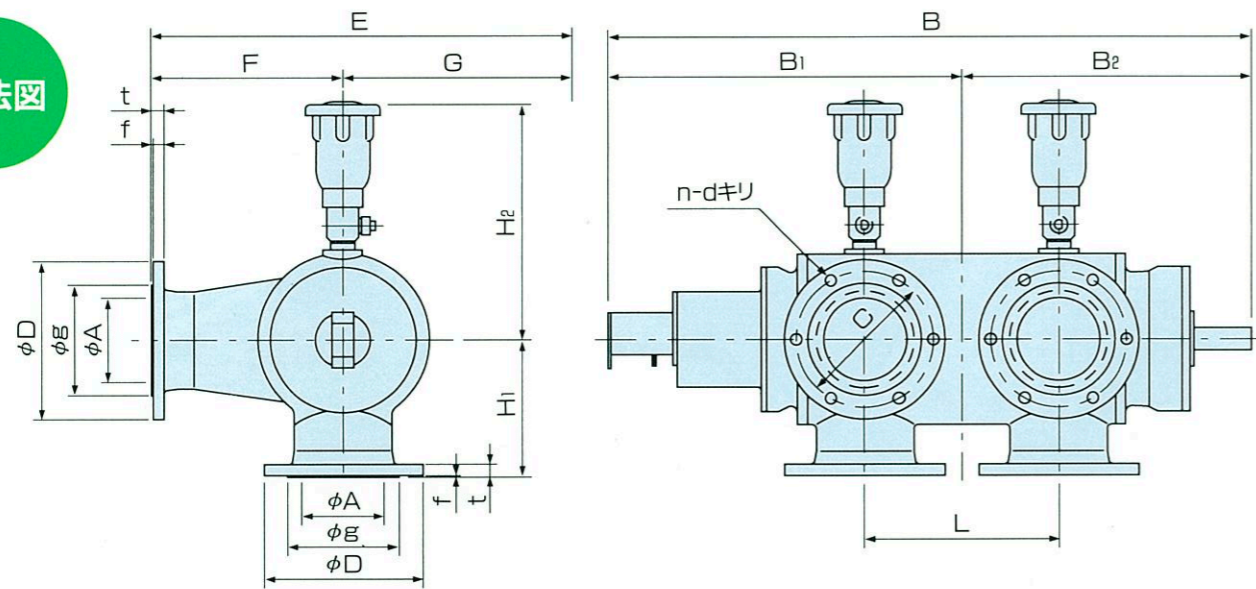


仕様

名称	耐震貯水槽用緊急弁	
形式	EC-TWスプール型自力式緊急弁(3通路-4方口)	
フランジ規格	JIS G 5527 RF 7.5K	
フランジ方向	貯水槽搭載型 配水管側:水平 貯水槽側:垂直 別置型 配水管側:水平 貯水槽側:水平	
使用圧力	0.44MPa/0.74MPa	
最高流速	3 m/s	
据付場所	弁室内	
検知方式	管内水圧低下検知式(信号検知式にも対応可能)	
設定作動水圧	0.07~0.15MPaの範囲で調節可	
操作方式	緊急時・復帰時ともに自力作動	
復帰方式	自動復帰式(手動復帰式にも対応可能)	
開度表示	全開(平常の待機位置)ー全閉(作動完了位置)	
緊急作動時間	約30秒(調節可)	
塗装(本体内外面)	エポキシ樹脂系粉体塗装 仕上色 マンセルN5.5	
検査	弁箱耐圧試験	1.37MPa/1.72MPa
	弁座漏れ試験	0.44MPa/0.74MPa
	許容漏れ量	0cm ³ /min
付属品	点検要領銘板(別置型の場合は基礎ボルト・ナット)	

寸法図



単位:mm

型番	A	g	C	D	f	t	n	d	B	B ₁	B ₂	L	E	F	G	H ₁	H ₂
EC-TW-100	100	152	195	238	3	21	4	19	1290	742	548	300	700	350	350	250	524
EC-TW-150	150	204	247	290	3	22	6	19	1290	742	548	350	700	350	350	250	524
EC-TW-200	200	256	299	342	3	23	8	19	1494	871	623	400	800	400	400	300	459
EC-TW-250	250	308	360	410	3	24	8	23	1866	1123	743	500	860	430	430	350	494
EC-TW-300	300	362	414	464	3	25	10	23	2128	1239	890	600	940	470	470	400	530

安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

※このカタログの仕様・寸法等は、予告なく変更することがあります。

株式会社クボタ パイプシステム事業部

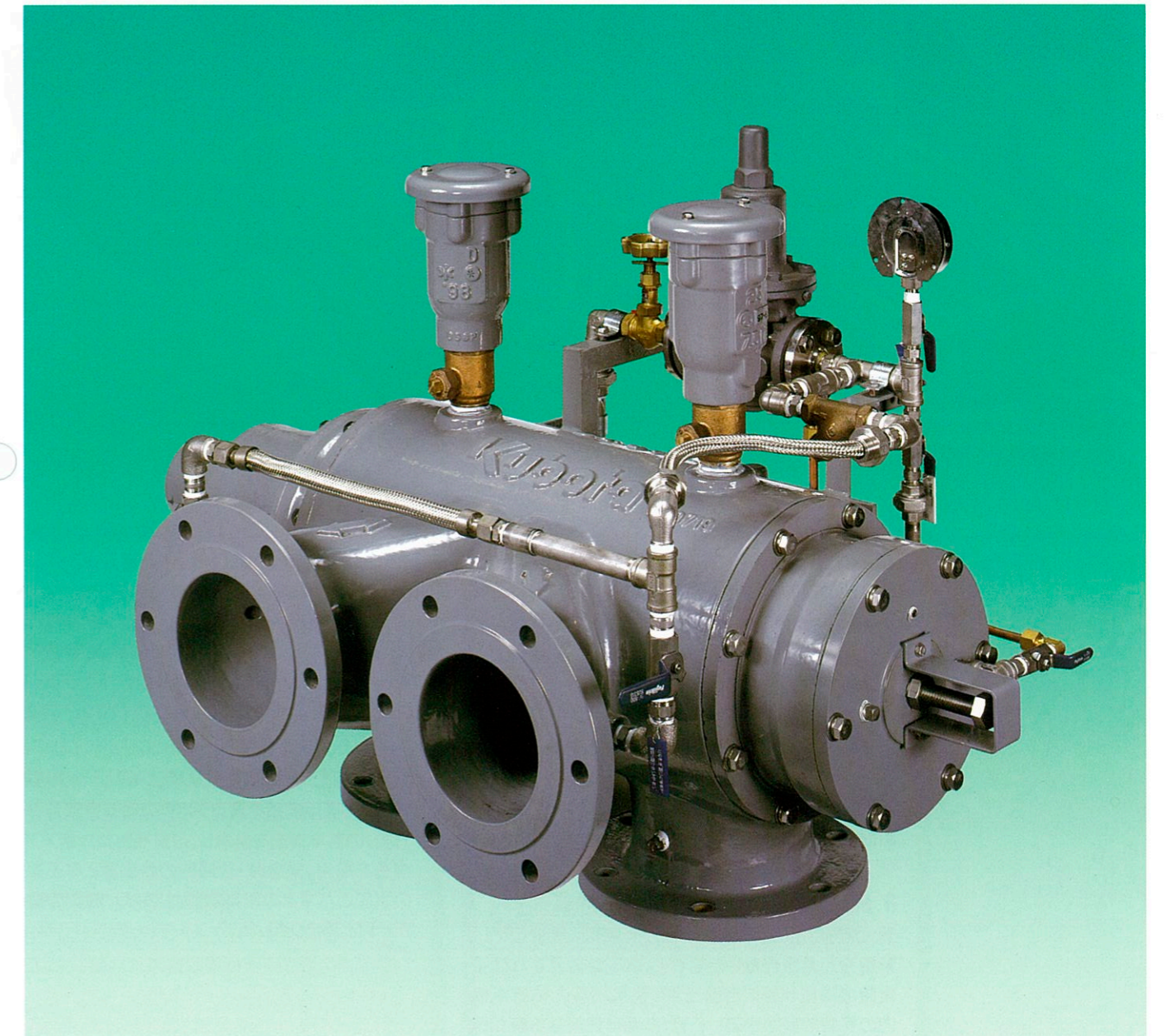
本社 神戸事務所 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号 TEL.06-6470-5004
 東京本社 〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 TEL.03-3245-3161
 北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3丁目1番地54 TEL.011-214-3140
 東北支社 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目6番1号 TEL.022-267-8922
 中部支社 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目22番8号 TEL.052-564-5151
 中四国支社 〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目5番7号 TEL.082-207-0537
 九州支社 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号 TEL.092-473-2431
 四国営業所 〒760-0050 高松市亀井町2番1号 TEL.087-836-3924

Cat.No.2654. 09.9.1.STD.REX.

Kubota

クボタ 耐震貯水槽用(スプール式) 緊急弁

EC-TW

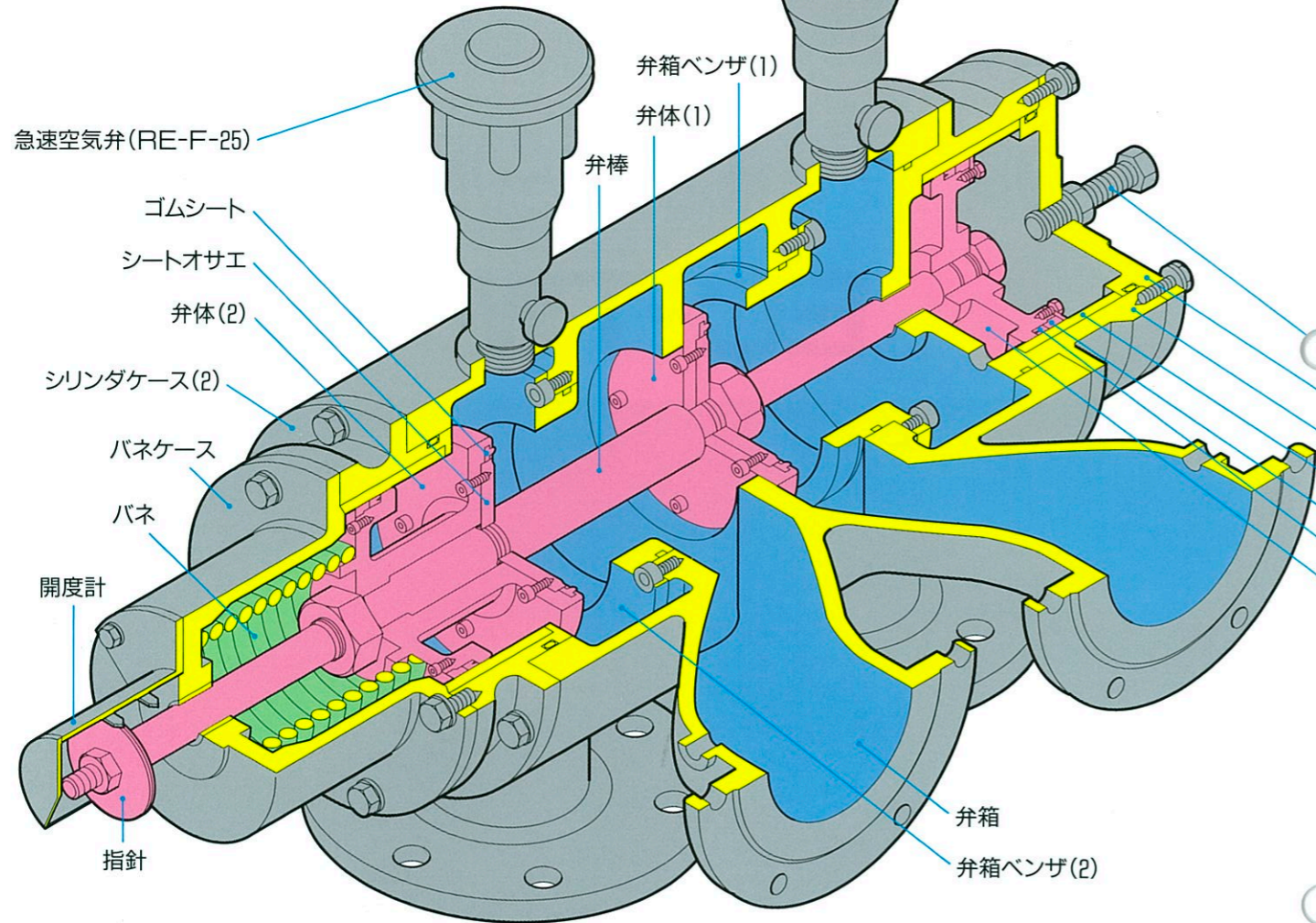


ホームページアドレス <https://www.kubota.co.jp/product/valve/>

このカタログ内に掲載した写真は、製品の一例を示すものです。

断水防止に。水質保全に。 監視不要の1台3役!

スプール構造&コンパクト設計で、
信頼性・施工性がさらにアップ。



災害時の飲料水・消火用水の確保が重要視される現在、学校や公園などの広域避難場所を中心に分散化された耐震貯水槽の設置が望まれています。クボタが新しく開発した耐震貯水槽用緊急弁は、数多くの採用実績を誇る3台方式の基本構造を生かした新設計により、1台のみで水路の緊急遮断・開放が可能。さらに緊急作動と待機状態への復帰も水圧検知で自動的に行えます。

- 調整ボルト
- シリンダカバー
- シリンダケース(1)
- ガイド
- スリーブ
- Uパッキン
- ピストン

主要材質

弁箱	FCD450-10
弁体	FCD450-10
弁棒	SUS304
ゴムシート	CR

特長

1. バルブ1台に3つの機能を内蔵

流入・流出・バイパスの3つの通路を1つのバルブ内で構成。通常時は貯水槽を介して通水しますが、水圧低下時には流入・流出通路の遮断とバイパス通路の開放を行い、水の流れを敏速に切り換えます。

2. 水質保全と断水防止を同時に

緊急時にはワンモーションで流入・流出通路を遮断すると同時にバイパス通路を開放。貯水槽内への汚水流入を防ぎ、飲料水に適した水質を確保するとともに、給配水管の断水も防止します。

3. 良質な水を確保する自動復帰式

消火活動などにより給配水圧が一次的に異常低下し、緊急弁が緊急作動した場合も、水圧が復元すれば平常時の待機状態に自動復帰します。そのため貯水槽内の長時間断水が避けられ、つねに良好な水質が保てます。

4. 貯水槽搭載に適した軽量・コンパクト設計

止水機構はもちろん作動装置も筒形弁箱内に内蔵。本管側・貯水槽側2カ所の接合フランジを弁箱へ直角に設定したことで、本体のコンパクト化と軽量化を実現しました。これにより貯水槽の埋設深さを浅くでき、施工コストも削減できます。

5. 作動方式は信頼性の高いスプール構造

数多くの採用実績を誇るクボタの従来型緊急弁(3台方式)の基本構造を継承し、改良を重ねた新スプール構造を採用。緊急時・復帰時の作動源となる直動式の水圧とパネとの組み合わせにより、動作の信頼性が一段と高まりました。

6. 経年変化の少ない止水性能

弁体側のゴムシートは、異常時(全閉位置)に弁箱シートへ押しつけるだけで圧着止水する構造。シートの摺動がないため経年的な変化が少なく、長期間の使用においても止水性能を維持します。

7. 電源不要の水圧検知方式

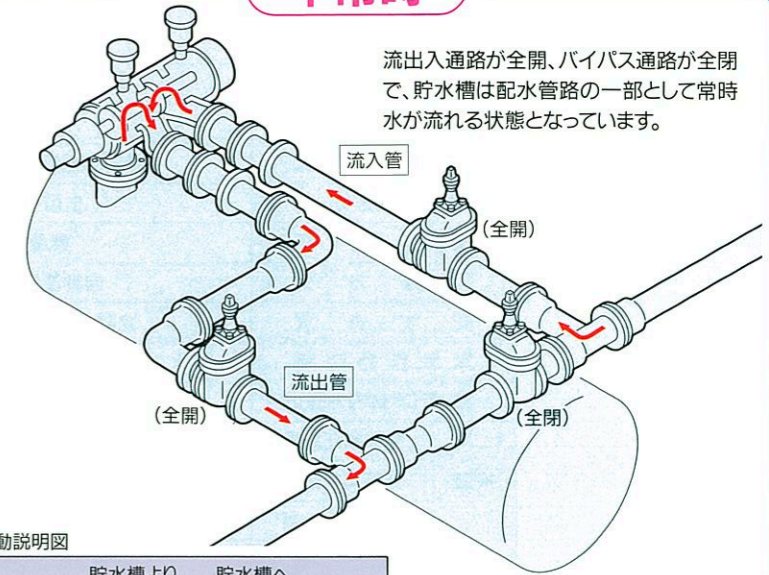
緊急作動はパイロット配管に設けられたダイヤフラム弁が管内の水圧低下を無電源でキャッチし、水圧室を大気解放するスプリングリターン方式を採用しています。

8. 防錆効果に優れた粉体塗装

弁本体の内外面には水道用エポキシ樹脂系粉体塗装を施しているため、優れた防錆効果が期待できます。

耐震貯水槽用緊急弁の配置と流れ

平常時



異常時

